

夢や将来について考え、自分に合った進路選択をしよう！

進路を決定する大事な1年が始まりました。これまで、上級学校訪問や進路説明会などで進路の学習をしてきましたが、いよいよこの1年間でみなさん一人一人が自分にあった進路を探し出し、切り開いていくことになります。

また、現在、多くの高等学校や高等専修学校で特色のある学校づくりが進められており、その結果、課程や学科などで多種多様な進路が用意されています。また、入試制度の変更もあり、受検の仕方も様々です。そんな中、自分に最もふさわしい進路を選ぶことはなかなか大変なことです。進路選択の一助となるように、この進路指導だより「Tomorrow」では、入試制度、学校見学会や奨学金の案内など、進路に関する情報を掲載します。大切なお知らせもありますので、必ず目を通してください。1年間一緒にがんばり、さらに躍動していきましょう。

『進路』ってなんだろう？

○進路＝将来進むべき道(路)

進路という言葉の辞書で引くと、上のような意味が出てきます。つまり、『進路を決定する』ということは、『将来の進むべき道を決定する』ということになります。また、あなたの将来の道はあなた以外の誰も歩むことはできません。だからこそ、自分自身の個性や適性を知り、自分の「生き方」をしっかり考えていきましょう。

どんな生き方を
したいと
思っていますか。

○家族、先生などと話し合おう

最終的には自分自身で進路を決定することが大切ですが、そこにたどり着くためには家族や先生などとの協力が必要不可欠です。家では家族、学校では先生としっかり話をしましょう。家族と話したことを、先生にしっかり伝えてください。「自分の進路は自分で決めた」という自覚が、その後の自分の生活に責任をもつようになり、辛抱強く努力する強い意志や積極的な態度が身につくのだと思います。話し合いのポイントは、以下の4点です。

- ① 将来どんな職業に就きたいのか。
- ② そのためには、どんな資格や適性・能力が必要なのか。
- ③ 実現するためには、どんな学校を選べばよいのか。
- ④ これからどんな努力が必要なのか。

保護者のみなさまへ

これから1年間、この「進路指導だより (Tomorrow)」を中心にご家庭へ進路情報を提供していきます。内容は生徒への連絡と保護者のみなさまへの連絡を兼ねていますので、必ず目を通していただきたいと思います。進路に関して不明な点、不安なことなどありましたら、担任または進路担当まで遠慮なく相談、問い合わせ等してください。どうぞよろしくお願いいたします。

進路指導主事 北川 雄一

今年一年心がけること

3年生として、半田中学校の顔として心がけてほしいことを掲載しました。これまでの自分を振り返り、できていないことをきちんとできるようにしていきましょう。

1 授業をしっかり受けよう。

常に自分の学習を振り返りながら、授業に真剣に取り組みましょう。

2 勉強の仕方がわからないときは、まわりの人に質問をしよう。

「授業の内容がわからない」「勉強の仕方がわからない」などということは、だれにでもあることであり、恥ずかしいことではありません。そんなときは、先生や友達にどんどん聞きましょう。

3 一回一回のテストを大切にしよう。

テストで自分の実力を十分出し切ることができるように、準備（テスト勉強）をしっかりと、テストに臨みましょう。テスト週間に勉強を始めるのではなく、毎日コツコツ勉強することが大切です。

4 計画的に復習を進めよう。

春休みに1・2年生の復習などに取り組んだでしょうか。実力テストは、年間3回（9月・11月）実施する予定です。定期テストに比べ、実力テストは思うように得点できないことがよくあります。だからこそ計画的に復習を進めて実力をつけましょう。

5 学級や学校の中で、責任を果たそう。

清掃や給食当番、日直、委員会活動など、自分のすべき活動をしっかり最後までやり遂げることが大切です。一人一人が責任を果たすことでともに進路を切り開いていく学級ができ、自分も成長できます。また、半田中学校をよりよい学校にすることにもつながります。

6 提出期限を守ろう。

提出期限に遅れると受け付けてもらえない書類ばかりです。宿題や課題の提出にも期日があります。知らなかったとか提出が遅れたために大切なチャンスを逃すことがないように気をつけてください。そのためには、普段から先生をはじめ、人の話をきちんと聞くことが大切です。

7 体験入学や学校見学会などに積極的に参加しよう。

多くの学校が、学校見学会・説明会やオープンスクール、体験授業など、さまざまな名目で見学する機会を設けています。うわさや評判だけで進路先を選ぶのではなく、実際に自分の目で確かめて選ぶことが大切です。進路指導だよりや、学年のフロアにある進路掲示板などで、常に最新の情報を得るようにしましょう。

8 正しい身なりや服装などを心がけよう。

学校見学会などで高等学校や専修学校高等課程を訪問するときは、正しい身なりや服装で参加しなければなりません。これまで以上に、自分自身の身なりや服装を気にかかけましょう。名札やボタン、セーラー服のリボンなどはちゃんとそろっていますか。また入試のときに、上ぐつが必要な学校もあります。かかとを踏んだり、洗っていないかたりしていませんか。身だしなみを点検する習慣を付けましょう。また、あいさつや返事も同様です。